

# 2023年6月期（2022年12月25日～2023年6月24日）決算短信

2023年8月8日

ファンド名 グローバルX グリーン・J-REIT ETF 上場取引所 東証  
 コード番号 2855  
 連動対象指標 Solactive Japan Green J-REIT Index  
 主要投資資産 投資証券  
 売買単位 1口  
 管理会社 Global X Japan株式会社 URL <https://globalxetfs.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)姜 昇浩  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)仁木 大介 TEL (03)3528-8555

有価証券報告書提出予定日 2023年9月15日  
 分配金支払開始日 2023年8月2日

## I ファンドの運用状況

### 1. 2023年6月期の運用状況(2022年12月25日～2023年6月24日)

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年 6月期	3,988	(98.8)	47	(1.2)	4,035	(100.0)
2022年12月期	1,824	(99.6)	6	(0.4)	1,831	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前特定期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当特定期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2023年 6月期	1,874	2,587	199	4,262
2022年12月期	-	1,874	-	1,874

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当特定期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
2023年 6月期	4,055	20	4,035	94,675
2022年12月期	1,837	6	1,831	97,709

#### (4) 分配金

	100口当たり分配金
	円
2023年 6月期	400
2023年 4月期	1,000
2023年 2月期	400
2022年12月期	300
2022年10月期	300
2022年 8月期	300

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

	前期	当期
	2022年12月24日現在	2023年6月24日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	5,127,652	43,163,956
投資証券	1,824,684,900	3,988,092,950
未収配当金	7,176,155	20,195,102
前払金	273,000	413,000
差入委託証拠金	696,000	3,937,500
流動資産合計	1,837,957,707	4,055,802,508
資産合計	1,837,957,707	4,055,802,508
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	216,330	889,350
未払金	209,160	—
未払収益分配金	5,622,600	17,051,188
未払受託者報酬	63,916	155,043
未払委託者報酬	421,894	1,023,409
その他未払費用	164,175	895,713
流動負債合計	6,698,075	20,014,703
負債合計	6,698,075	20,014,703
純資産の部		
元本等		
元本	1,874,200,000	4,262,797,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△42,940,368	△227,009,195
(分配準備積立金)	1,872,601	1,853,645
元本等合計	1,831,259,632	4,035,787,805
純資産合計	1,831,259,632	4,035,787,805
負債純資産合計	1,837,957,707	4,055,802,508

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	前期	当期
	自 2022年 6月22日 至 2022年12月24日	自 2022年12月25日 至 2023年 6月24日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取配当金	13,489,991	56,724,050
有価証券売買等損益	△52,662,245	△115,467,383
派生商品取引等損益	△625,250	105,870
営業収益合計	△39,797,504	△58,637,463
営業費用		
受託者報酬	114,994	375,770
委託者報酬	759,177	2,480,377
その他費用	433,896	1,443,571
営業費用合計	1,308,067	4,299,718
営業利益又は営業損失 (△)	△41,105,571	△62,937,181
経常利益又は経常損失 (△)	△41,105,571	△62,937,181
当期純利益又は当期純損失 (△)	△41,105,571	△62,937,181
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額 又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	—	△42,940,368
剰余金増加額又は欠損金減少額	8,474,526	11,506,300
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	—	11,506,300
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	8,474,526	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	—	80,194,658
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	—	80,194,658
分配金	10,309,323	52,443,288
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△42,940,368	△227,009,195

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項 目	当期	
	自 2022年12月25日	至 2023年 6月24日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	<p>先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p>	
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

項 目	前期	当期
	2022年12月24日現在	2023年6月24日現在
1. 期首元本額	188,447,000円	1,874,200,000円
期中追加設定元本額	1,685,753,000円	2,587,639,000円
期中一部交換元本額	－円	199,042,000円
2. 特定期間末日における受益権の総数	1,874,200口	4,262,797口
3. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は42,940,368円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は227,009,195円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項 目	前期	当期
	自 2022年 6月22日 至 2022年12月24日	自 2022年12月25日 至 2023年 6月24日
1. その他費用	主に、分配金の支払い事務にかかる諸費用であります。	同左
2. 分配金の計算過程	<p>(自2022年6月22日 至2022年8月24日) 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(1,941,812円)及び分配準備積立金(0円)の合計額から、経費(209,962円)を控除して計算される分配対象額は1,731,850円(100口当たり358円)であり、うち1,450,548円(100口当たり300円)を分配金額としております。</p> <p>(自2022年8月25日 至2022年10月24日) 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(4,371,473円)及び分配準備積立金(281,302円)の合計額から、経費(489,025円)を控除して計算される分配対象額は4,163,750円(100口当たり385円)であり、うち3,236,175円(100口当たり300円)を分配金額としております。</p> <p>(自2022年10月25日 至2022年12月24日) 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(7,176,706円)及び分配準備積立金(927,575円)の合計額から、経費(609,080円)を控除して計算される分配対象額は7,495,201円(100口当たり399円)であり、うち5,622,600円(100口当たり300円)を分配金額としております。</p>	<p>(自2022年12月25日 至2023年2月24日) 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(12,285,212円)及び分配準備積立金(1,872,601円)の合計額から、経費(1,507,039円)を控除して計算される分配対象額は12,650,774円(100口当たり473円)であり、うち10,680,720円(100口当たり400円)を分配金額としております。</p> <p>(自2023年2月25日 至2023年4月24日) 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(24,098,033円)及び分配準備積立金(1,970,054円)の合計額から、経費(1,056,691円)を控除して計算される分配対象額は25,011,396円(100口当たり1,012円)であり、うち24,711,380円(100口当たり1,000円)を分配金額としております。</p> <p>(自2023年4月25日 至2023年6月24日) 当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(20,340,805円)及び分配準備積立金(300,016円)の合計額から、経費(1,735,988円)を控除して計算される分配対象額は18,904,833円(100口当たり443円)であり、うち17,051,188円(100口当たり400円)を分配金額としております。</p>

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項 目	前期 自 2022年 6月22日 至 2022年12月24日	当期 自 2022年12月25日 至 2023年 6月24日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	同左
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における不動産投信指数先物取引を利用しております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	前期 2022年12月24日現在	当期 2023年6月24日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	前期 2022年12月24日現在	当期 2023年6月24日現在
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資証券	△3,722,056	△41,520,400
合計	△3,722,056	△41,520,400

(デリバティブ取引に関する注記)

不動産投信関連

種類	前期 2022年12月24日現在			
	契約額等 (円)	うち		時価 (円)
		1年超		
市場取引 先物取引 買建	5,761,500	—		5,545,500
合計	5,761,500	—		5,545,500
				評価損益 (円)
				△216,000
				△216,000

種類	当期 2023年6月24日現在			
	契約額等 (円)	うち		時価 (円)
		1年超		
市場取引 先物取引 買建	64,515,500	—		63,630,000
合計	64,515,500	—		63,630,000
				評価損益 (円)
				△885,500
				△885,500

(注) 1. 時価の算定方法

不動産投信指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として特定期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、特定期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 不動産投信指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	前期 2022年12月24日現在	当期 2023年6月24日現在
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	977.09円 (97,709円)	946.75円 (94,675円)